

令和8年  
2026年

4月6日  
月曜日

第11924号

# 食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日  
第三種郵便物認可

購読料 (前納)  
年間 82,080円  
(税込み)  
6か月 42,120円  
(税込み)

本紙は関連企業・団体との  
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社  
https://www.shokuniku.co.jp/

東京支社  
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10  
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社  
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48  
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局  
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12  
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



「FOOMA JAPAN 2026」記者発表会が開催された……P3

- ▶ 3月豪州産対日輸出量、牛肉は合計2万9163 tで15・9%増…………… P2
- ▶ 日食工が「FOOMA JAPAN 2026」を、6月2～5日にかけて東京ビッグサイトで開催…………… P3
- ▶ エスフーズがドジャースとパートナーシップ契約締結、9月に関連イベント開催へ…………… P4
- ▶ 京都肉牛流通推進協議会共進会、京都丹波牧場・平井和恵さんが知事賞を受賞…………… P4
- ▶ [ソーセージ輸入2月] 計1740 t で前年同月比14・5%減…………… P5
- ▶ [鶏肉調製品輸入2月] 計4万294 t で4・3%増…………… P5
- ▶ [輸入牛現物相場] 在庫の逼迫感強く、GWに向かい相場はさらに上昇か…………… P6
- ▶ 豪州とEU、FTAで大筋合意①RMAC、競合国の水準下回り「失望」…………… P6～7

## 注目のヘッドライン

### 3月豪州産対日輸出量、牛肉は合計2万9163 tで15・9%増

豪州農水林業省が公表した3月の豪州の食肉輸出量によると、食肉の総計は22万3829t(前年同月比20・9%増)と増加した。

…詳細はP2

### 日食工が「FOOMA JAPAN 2026」を、6月2～5日にかけて東京ビッグサイトで開催

…詳細はP3

- ▶ [東京食肉卸売市場] 牛は強もちあい、豚は高値継続か…………… P7
- ▶ [大阪市食肉卸売市場] 牛GWを前に強気、豚上場少なく高値維持…………… P7
- ▶ [資料] 日本食肉流通センター週間市況〈和牛・交雑牛・乳牛チルド〉…………… P8
- ▶ [資料] 日本食肉流通センター週間市況〈輸入牛肉〉…………… P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数] 3日…………… P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場] 3日…………… P11



多岐にわたる情報を網羅 食肉通信社

## 銘柄牛肉 ガイドブック



'25 **380** ブランド以上 B5判/258頁 定価**2,500円**

## 3月豪州産対日輸出量、牛肉は合計2万9163tで15・9%増

豪州農水林業省が公表した3月の豪州の食肉輸出量によると、食肉の総計は22万3829t(前年同月比20・9%増)と増加した。

畜種別にみると、牛肉は14万9976t(40・7%増)、山羊は4408t(21・0%増)、豚肉は2371t(10・1%減)、内臓類は2万4419t(14・7%増)、マト

ンは1万2165t(40・0%減)、ラムは3万491t(0・7%減)となった。

対日輸出量(船積数量)は2万9163t(15・9%増)で、このうち牛肉は2万3861t(13・6%増)、マトンは911t(54・4%増)、ラムは1274t(3・1%増)、内臓類は3千t(32・7%増)で前年を上回った。

豪州の対日輸出数量(2026年3月)

(単位:トン、船積重量)

	日本向け計	NSW	VIC	QLD	南豪州	西豪州	TAS
牛肉	23,861	2,697	3,660	15,963	425	587	529
(前年同月比)	113.6	86.2	137.3	112.2	98.6	312.2	143.8
マトン	911	655	58	0	37	161	0
(前年同月比)	154.4	228.2	175.8	-	-	59.6	-
ラム	1,274	371	576	1	324	1	1
(前年同月比)	103.1	77.5	117.1	7.7	161.2	2.0	-
豚肉	0	0	0	0	0	0	0
(前年同月比)	-	-	-	-	-	-	-
内臓類	3,000	625	512	1,581	100	111	70
(前年同月比)	132.7	146.0	107.3	143.1	109.9	100.0	142.9
その他・計	29,163	4,348	4,906	17,562	886	861	600
(前年同月比)	115.9	100.6	132.0	114.3	122.5	139.1	143.2

豪州の食肉輸出数量(2026年3月)

(単位:トン、船積重量)

	豪州総計	NSW	VIC	QLD	南豪州	西豪州	TAS
牛肉	149,976	29,239	32,234	74,123	6,200	4,157	4,023
(前年同月比)	140.7	148.6	142.5	137.7	174.6	118.3	119.0
マトン	12,165	4,630	4,228	0	737	1,996	574
(前年同月比)	60.0	61.1	55.1	0.0	78.4	59.4	141.7
ラム	30,491	9,919	12,679	1	3,974	3,672	246
(前年同月比)	99.3	133.9	86.4	0.3	91.6	104.4	59.1
豚肉	2,371	651	456	125	300	839	0
(前年同月比)	89.9	86.0	140.3	60.4	95.5	81.2	-
内臓類	24,419	5,780	5,873	9,664	1,287	1,164	651
(前年同月比)	114.7	119.9	107.3	116.0	116.2	107.5	136.8
その他・計	223,829	51,701	57,177	84,917	12,602	11,937	5,494
(前年同月比)	120.9	126.5	108.5	132.5	122.7	95.4	117.4

牛肉の輸出数量を州別にみると、クイーンズランド州は7万4123t(37・7%増)、ビクトリア州は3万2234t(42・5%増)、ニューサウスウェールズ州は2万9239t(48・6%増)といずれも増加。

このうち日本向けは、クイーンズランド州が1万5963t(12・2%増)、ビクトリア州が3660t(37.3%増)と増加したが、ニューサウスウェールズ州は2697t(13・8%減)で前年割れとなった。

2025年12月の船積み数量(2026年3月)

(単位:トン)

主な輸出先国	牛肉	うちチルド	マトン	ラム	山羊	豚肉	内臓類	合計
日本	23,861	8,640	911	1,274	118	0	3,000	29,163
(前年同月比)	113.6	113.1	154.4	103.1	166.2	-	132.7	115.9
韓国	25,543	2,767	228	2,801	295	69	2,757	31,693
(前年同月比)	170.9	89.1	88.0	172.6	43.4	492.9	146.9	163.4
台湾	1,786	437	288	145	237	0	220	2,677
(前年同月比)	77.5	79.2	43.8	65.9	107.7	-	100.0	73.9
米国・東部	34,143	10,973	521	6,641	2,117	0	1,685	45,107
(前年同月比)	170.6	174.8	36.9	112.8	110.2	-	175.0	149.4
米国・西部	7,882	1,173	104	1,559	62	0	326	9,934
(前年同月比)	122.5	116.3	20.9	105.5	44.0	-	187.4	113.9
EU	2,700	2,390	738	2,385	161	0	3	5,987
(前年同月比)	268.1	254.3	210.3	198.8	-	-	3.9	227.2
その他・計	149,976	35,922	12,165	30,491	4,408	2,371	24,419	223,829
(前年同月比)	140.7	133.9	60.0	99.3	121.0	89.9	114.7	120.9

## 日食工が「FOOMA JAPAN 2026」を 6月2～5日にかけて東京ビッグサイトで開催

一般社団法人日本食品機械工業会(大川原行雄会長)は6月2～5日の4日間、東京ビッグサイト西展示棟1～4ホールおよび東展示棟1～3、7・8ホールで世界最大級の食品製造総合展「FOOMA JAPAN 2026」を開催する。

それに先立ち2日、開催概要について記者発表会が行われ、「FOOMA JAPAN 2026」展示会実行委員会の尾上稔委員長(中央写真右から2人目、日本食品機械工業会理事)、林純一副委員長(同左から2人目、同理事)、新原洋介副委員長(同右)、日本食品機械工業会の井上宏一専務理事(同左)が登場。今回のテーマやみどころなどを紹介した。

今年はテーマに“The Shift Is On.”を掲げ、自動化・省人化、AI・ロボット技術、フードテックなど次世代の食品製造を支える技術が集結。本年は新規出展社131社を含む、過去最多となる1025社が出展。会期初日には「第5回FOOMAアワード2026」最優秀賞を発表する。また昨年同様スタートアップゾーンを展開。食のスタートアップ36社が一堂に会し、ブース出展とともに会期中毎日ピッチプレゼンを実施。来場者の関心を基にアワードが選出される。

さらに、今年で34回目を迎えるアカデミックプラザは、産・学・官の共同研究の契機として毎年開催されており、今年には国内から43の大学・研究機関が参加。海外からは、米国、フランス、台湾、ベトナム、ニュージーランドの5大学・機関が参加予定。

その他フードテックセッション、FOOMA自動化検討プロジェクト、農水セミナーをはじめとした各種セミナーが開催される。

尾上委員長はあいさつで「今回のテーマは労働力不足の深刻化や、原材料高といった構造的な変化に対し、食品機械業界が今現在、効率化の先にある産業構造の転換へと明確に足を踏み出したという認識を示すものだ。こうした期待に応えるべく、2点の新たな施策を推進する。一つ目は、西展示棟に新設する『Innovation HUB』。こちらでは陸上養殖、植物工場、新食品素材といった国の成長戦略においても重要な分野とされる、フードテックの社会実装に焦点を



あてる。これまで未来の技術とされてきた領域をいかに、実際の製造ラインに組み込み、事業として成立させるか。36社が出展するスタートアップゾーンやアカデミックプラザと連携し、多様なプレイヤーが業種、専門領域を越えて協同し実装へとつなぐ場を目指す。二つ目は「スタートアップグランプリ2026」で、本年はその審査方法を刷新。これまでの獲得フィード数や、プレゼン観覧者数といった定量的な評価に加え、新たに展示会実行委員会による専門的な審査を導入。業界市場や来場者ニーズを広く把握する実行委員の複合的な視点を組み合わせることで、日本の食品産業の競争力を、真に引き上げられるスタートアップが正しく評価されるよう力強く後押ししていきたい」と述べた。



## エスフーズがドジャースとパートナーシップ契約締結 9月に関連イベント開催へ

エスフーズ(株)は3日、メジャーリーグベースボール「ロサンゼルス・ドジャース」と公式パートナーシップ契約を締結したと発表した。現地時間9月4～6日には、この契約に基づいたイベント「Japanese WAGYU Days」を開催するとしている。エスフーズはこの契約について「日本のブランド牛を世界へ」とするコンセプトの下、日本が誇る銘柄牛の価値をグローバルに発信していくことを目的とした」と説明。

「Japanese WAGYU Days」は、両者が主催となり、ロサンゼルス・ドジャース対ワシントン・ナショナルズ戦の3連戦にドジャー・スタジアムで開催する。期間中、最上位座席「ダグアウトクラブ」で和牛の試食を実施。初日は宮崎県の人気ブランド和牛「尾崎牛」、2日目は「神戸ビーフ」、3日目はその他厳選和牛としている。

また、3日間を通じて、スタジアム内でロゴ掲示やCM放映、景品企画など、各種プロモーションを実施する。始球式も開催予定。

ドジャースのエグゼクティブ・バイスプレジデント兼チーフ・マーケティング・オフィサーのロン・ローゼン氏は「エスフーズとのパートナーシップを発表できることを大変うれしく思う。両者が培ってきた卓越性と成功の伝統は、ドジャースが掲げる志と深く共鳴するもの。このパートナーシップを通じて、エスフーズのストーリーを世界中のファンの皆さまにお届けできることをうれしく思う」とコメント。

またエスフーズの村上真之助社長は、「この歴史あるチームと共に、日本のブランド牛を世界に広げていくことを大変光栄に思う」とコメントしている。

## 京都肉牛流通推進協議会共進会 京都丹波牧場・平井和恵さんが知事賞を受賞

京都肉牛流通推進協議会(大西雷三会長)は2日、京都市南区の京都市中央食肉市場で第233回京都肉牛枝肉共進会を開催。府内から地元銘柄「京都肉」23頭(雌5頭、去勢18頭)が出品された。厳正な審査の結果、最優秀賞(京都府知事賞)には(有)京都丹波牧場・平井和恵さんの出品牛(去勢、格付A5、BMSNo.12、枝肉重量672・1kg、月齢28・30カ月)を選出し、競りでは(株)銀閣寺大西がキロ当たり3012円で落札した。

競りに先立ち行われた褒賞授与式では、令和7年度最優秀出品者として農事法人和知町升谷畜産振興組合、同最多購買者の(株)モリタ屋(吉岡浩人社長)を表彰。併せて今回の共進会における知事賞、市長賞の受賞者表彰が行われた。

続いて来賓として京都府の西脇隆俊知事(代理=鈴木一弥副知事)、京都市の松井孝治市長がそれぞれの立場から祝辞。主催者として大西会長は「本日は生産者の皆さんが心を注いで育てた京都肉23頭が出品された。畜産を取り巻く経営環境は厳しいが、



生産者の皆さんがこれからも安心して良質な肉牛をしっかりと育てていけるよう、本日は積極的に活発な取引をお願いしたい」とあいさつ。続いて活気ある取引が展開された。

最優秀賞以外の入賞牛出品者は次の通り(格付は全てA5、BMSNo.は12)。優秀賞(京都市長賞)西川貴大(去勢、枝肉重量638・1kg、月齢32・12カ月、単価2874円、購買者=銀閣寺大西)▷優良賞

京都丹波牧場(同、664・9kg、31・09カ月、2727円、同)、原田雅彦(雌、676・9kg、34・14カ月、2740円、同)

## 【ソーセージ輸入2月】計1740tで前年同月比14・5%減

2月のソーセージ輸入通関実績は計1740t(前年同月比14・5%減)で減少となり、前月比でも282t減となった。国別では中国が441t(49・0%増)、米国

が407t(6・8%増)と前年を上回ったが、タイが452t(7・4%減)、ブラジルが321t(50・1%減)、デンマークは44t(65・1%減)と減少した。

### ソーセージ輸入量の推移

単位：トン、カッコ内前年比%

	中国	タイ	米国	ブラジル	デンマーク	合計
2022年計	5,610(91.7)	7,066(106.9)	6,321(88.3)	6,422(174.6)	1,347(114.3)	28,444(106.2)
2023年計	5,104(91.0)	6,721(95.1)	6,470(102.4)	4,544(70.8)	1,230(91.3)	25,580(89.9)
2024年計	5,162(101.1)	5,975(88.9)	6,637(102.6)	5,730(126.1)	1,197(97.3)	26,196(102.4)
2025年計	6091(118.0)	5898(98.7)	6590(99.3)	5953(103.9)	624(52.1)	26727(102.0)
2025年2月	296(83.2)	488(87.9)	381(90.0)	643(197.7)	126(212.5)	2,036(114.0)
3月	516(147.6)	570(112.5)	647(125.0)	842(206.9)	54(70.4)	2,772(139.6)
4月	557(134.7)	514(99.6)	644(83.1)	776(150.1)	65(41.7)	2,726(107.4)
5月	528(113.8)	366(72.9)	521(80.5)	685(196.3)	14(10.8)	2,260(103.1)
6月	477(119.0)	452(92.2)	482(76.3)	713(138.2)	63(87.5)	2,307(103.4)
7月	547(124.6)	526(91.2)	561(90.6)	248(57.4)	36(22.5)	2,001(83.2)
8月	470(99.2)	468(103.8)	594(120.5)	228(36.2)	39(29.3)	1,973(83.9)
9月	405(86.5)	463(92.8)	530(117.8)	410(79.5)	33(39.8)	1,966(93.4)
10月	544(136.0)	657(103.6)	669(136.5)	468(67.6)	21(56.8)	2,528(106.0)
11月	501(102.0)	500(125.0)	486(85.3)	281(42.4)	17(16.8)	1,906(82.0)
12月	674(118.9)	536(135.4)	686(101.3)	236(61.6)	44(26.5)	2,264(96.6)
2026年1月	549(95.3)	375(105.0)	387(176.3)	470(111.4)	80(71.4)	2,022(101.6)
2月	441(149.0)	452(92.6)	407(106.8)	321(49.9)	44(34.9)	1,740(85.5)

## 【鶏肉調製品輸入2月】計4万294tで4・3%増

2月の鶏肉調製品の輸入通関実績は、計4万294t(前年同月比4・3%増)と前年を上回った。前月からは1415t減少した。国別ではタイが2万4036t(5・

8%増)と増加。中国も1万5423t(46・6%増)と増加した。その他、韓国が75t(約2・7倍増)などとなった。

### 1602.32-290 鶏肉調製品輸入の推移

単位：トン、( )内は前年比%

	中国	タイ	ブラジル	韓国	米国	フィリピン	合計
2022年計	192,373(109.3)	326,751(109.3)	1,925(110.6)	1,028(93.3)	117(55.8)	33(71.4)	525,762(109.4)
2023年計	173,673(90.3)	297,810(91.1)	558(29.0)	1,201(116.8)	100(85.5)	0(-)	477,983(90.9)
2024年計	187,156(107.8)	307,850(103.4)	490(87.8)	1,081(90.0)	57(57.2)	-(-)	503,188(105.3)
2025年計	202,206(108.0)	316,227(102.7)	333(68.1)	728(67.4)	70(121.8)	-(-)	529,801(105.3)
2025年2月	10,522(79.5)	22,713(104.6)	19(24.7)	27(29.1)	-(-)	-(-)	33,788(94.7)
3月	16,674(126.1)	25,989(106.2)	99(521.2)	32(56.4)	14(100.0)	-(-)	43,537(113.6)
4月	16,940(100.9)	25,048(92.5)	19(51.2)	38(25.1)	-(-)	-(-)	43,306(97.0)
5月	15,343(109.3)	26,836(102.8)	23(59.8)	43(65.9)	-(-)	-(-)	43,252(106.1)
6月	16,990(109.3)	26,095(98.6)	18(96.3)	27(118.1)	13(90.0)	-(-)	44,048(103.4)
7月	20,587(108.2)	28,425(102.2)	16(17.0)	45(135.6)	14(-)	-(-)	50,027(105.4)
8月	15,023(103.9)	25,506(103.5)	19(50.0)	47(78.5)	-(-)	-(-)	41,460(104.2)
9月	17,293(103.0)	26,765(118.9)	3(5.4)	81(124.5)	14(100.0)	-(-)	44,986(112.8)
10月	18,291(107.1)	29,849(99.7)	21(27.5)	60(44.3)	-(-)	-(-)	48,964(102.2)
11月	19,749(107.0)	26,398(97.8)	60(-)	132(111.4)	14(-)	-(-)	47,298(102.4)
12月	20,817(119.4)	28,827(105.7)	-(-)	88(42.1)	-(-)	-(-)	50,506(110.8)
2026年1月	15,157(108.4)	25,588(107.6)	31(164.8)	49(23.3)	-(-)	-(-)	41,709(108.0)
2月	15,423(146.6)	24,036(105.8)	38(202.6)	75(274.7)	-(-)	-(-)	40,294(104.3)

## 【輸入牛現物相場】在庫の逼迫感強く、GW に向かい相場はさらに上昇か

チルドは豪州産で在庫の枯渇状況は改善しているが、いまだ逼迫感<sup>ひっばく</sup>は強い。現状流通している玉は現地価格が上昇局面のものであったことから、各社買い付けを絞っていた。引き合いはモモ、カタなど赤身の強い部位をはじめ、ロインなど高級部位もよく動いている。バラについては物量も限られており、GWに

向けては米国産に需要が集まりそう。米国産も相場高にはあるが、ショープレ、チャックアイに引き合いがある。

両国産共に今月2週目、3週目から段階的に相場が上昇していくのではとみられる。それを見越して少しでも割安な部位、あるいは必要な部位を値上がり前の今のうちに確保したいという業者も多いが、これに対応できるほど市中在庫は潤沢ではない。

フローズンも豪州産、米国産共に現地価格が高騰しているため、各社で買付量を抑えている。全体的な引き合いも弱い。ただし、今後も下げ要因はなく、引き続き上昇局面が続くか。

輸入牛肉現物相場

円/キロ

	商品名	グラス	ショートグレイン
豪州産 C	トップサイド	1,550 ~ 1,600	1,650 ~ 1,750
	シックフランク	1,400 ~ 1,500	1,500 ~ 1,650
	アウトサイド	1,450 ~ 1,550	1,450 ~ 1,750
	ポイント	1,380 ~ 1,480	1,450 ~ 1,700
	ナーベル	1,200 ~ 1,250	1,250 ~ 1,350
	ランプ	1,650 ~ 1,720	1,750 ~ 2,000
	クロッド	1,350 ~ 1,400	1,500 ~ 1,700
	チャックロール	1,600 ~ 1,650	1,750 ~ 2,100
	チャックテンダー	1,450 ~ 1,500	1,550 ~ 1,850
	キューブロール	3,400 ~ 3,700	4,000 ~ 4,500
ストリップロイン	2,600 ~ 2,750	2,700 ~ 3,300	
テンダーロイン	4,200 ~ 4,600	4,800 ~ 5,250	
豪州産 F	チャック&ブレード	-	-
	ポイント	1560中心	-
	ナーベル	1,050 ~ 1,280	-
	カウミート	1,150 ~ 1,320	-
	トップサイド	1,400 ~ 1,450	-
	シックフランク	-	-

	商品名	チルド	フローズン
米国産	ショルダークロッド	1,700 ~ 1,800	1,550 ~ 1,650
	ショートプレート	1,150 ~ 1,330	1,100 ~ 1,280
	ボンレスショートリブ(チョイス)	5,850 ~ 6,540	-
	チャックリブ(チョイス)	2,700 ~ 3,550	2,250 ~ 2,350
	ストリップロイン(チョイス)	4,300 ~ 4,800	-
	リブアイロール(リップオン)	5,200 ~ 5,500	-
	テンダーロイン	5,700 ~ 6,000	-
	チャックアイロール(チョイス)	2,400 ~ 2,750	2,000 ~ 2,300
	同(プライム)	2,700 ~ 3,000	-

## 豪州と EU、FTA で大筋合意① RMAC、競合国の水準下回り「失望」

豪州連邦政府は3月24日、EUとの自由貿易協定(FTA)について、大筋合意したと発表した。18年から続いていた同交渉は、豪州産牛肉や羊肉の大幅なアクセス拡大をEU側が拒否したため、23年に一度決裂していたが、米国トランプ政権の通商政策などによる不確実性の高まりを背景に交渉が再開され、今回の妥結に至っている。

これにより、EU向けの牛肉や乳製品、砂糖などは新たな関税割当数量枠が設置されるとともに、野菜などは関税が即時撤廃される。牛肉や羊肉、乳製品は、現行のEU向け輸出実績を大きく上回る水準のアクセスを得る結果となった。

豪州のアンソニー・アルバニー首相は、連邦議会での欧州委員会のフォン・デア・ライエン委員長との共同演説において、今回の合意によりEU向けの製品輸出の約98%が無関税となり、豪州に年間100億豪ドル(1兆1168億円、1豪ドル=111.68円、3月末TTS相場)の経済価値をもたらすとその成果を強調した。また、同委員長からも、EU側の試算によると、この協定により豪州の実質GDPは約78億豪ドル(8711億400万円)増加する見込みであると伝えられた。

豪州側では、今後合意文書が公表され、署名手続きを2026年末または27年初頭をメドに行い、その

後、批准に向けた連邦議会での承認プロセスに約1年を要すると見込まれている。

政府が同協定の成果を伝える一方で、農業界からは厳しい視線が向けられている。豪州の赤身肉業界の政策決定機関であるレッドミート諮問委員会(RMAC)は、今回確保された牛肉・羊肉の新たな関税割当枠は、23年に交渉が決裂した際にEU側が提示していた水準と同等であり、他の競合国が獲得している水準を大きく下回っていると、政府に対する失望を示す声明を公表した。また、主要な業界団体である全国農業者連盟(NFF)は、地理的表示(GI)に基づく名称利用については一定の成果が

あったと認めたものの、今回の結果は貿易自由化が豪州農業に利益をもたらすという理念が揺らぐ事態だと警告した。

一方、豪州園芸産業の主要な業界団体であるオースベジ(AUSVEG)は、多くの園芸作物の関税が撤廃されたことは大きな成果だとし、特に玉ねぎはNZが24年にEUとのFTAを発効して以降、EU市場でのシェアがNZ産に奪われていたことから、豪州の生産者にとって大きな機会になるとコメントしている。このように品目によって反応は異なるが、野菜の業界を除けば、ほとんどが今回の協定を非難している状況にある。(農畜産業振興機構)

## 【東京食肉卸売市場】牛は強もちあい、豚は高値継続か

【牛】3月の加重平均は、おおむね前月および前年同月を上回った。和牛雌A5はわずかに前年同月に届かなかったが、4年連続で前年割れが続いていた去勢A5は100円近く高く、また、A4と交雑牛B3は150円以上高かった。年度・月替わりとなった前週も、補充買いなどから和牛、交雑牛共に強含みで推移した。天気も良く、小売店舗によってはローストビーフや花見用の弁当やオードブルなどが好調だったよう。量販店を中心にバラ系やカタロースの引き合いが出ているが、和牛の荷動きは鈍く、需要はスネやブリスケなどのスソ物中心。

今週、東京の1日当たり上場は前週並みが予想される。GWを前に供給は十分ではないとみられており、大きな下げ要因はない。和牛去勢A5は2600～2700円、A4は2400～2500円、交雑牛B3は1600～1700円の強もちあいか。

【豚】新年度に入り、花見や春休みの行楽需要などもみられるものの、枝肉相場はこの時期としては異例ともいえる高値を付けており、上物価格は700円を大きく上回る展開が続く。出荷頭数は伸び悩んでおり、全国と畜頭数は6万頭台前半と低調に推移。

一方、疾病の影響や中東情勢の先行きも不透明であり、為替では歴史的円安が進行。輸入ポークの供給環境は厳しさを増している。そうした状況下で国産への需要は底堅い。

また、関東でもすでに汗ばむような陽気の日もみられ、今年も春から高気温が続くことが予想される。農水省の肉豚生産出荷予測(3月23日発表)によると、4月は平年並みの139万頭(前年同月比1%増)と予測しているものの、気温が上がれば肉豚の出荷や増体への影響も懸念される。

今週も高値継続か。

## 【大阪市食肉卸売市場】牛GWを前に強気、豚上場少なく高値維持

【牛】いよいよ5月の大型連休向けの仕入れが本格化している。前週は頭数が少なかったこともあって高値となったが、今週についても頭数にかかわらず高値は必至だ。和牛A5等級は2600～2700円、4等級は2300～2400円と、今週も年末のような高値が予測される。交雑牛B3等級も1700～1800円。

今週、来週については高値が避けられない。その

後については事業者の動きにもよるが、じわじわ値を下げる可能性もありそうだ。

【豚】700円という高水準の相場にも、この数年の高値続きで驚かなくなってきた。パーツ価格も限界レベルの高値となっているが、国産豚肉への強い引き合いはこの先も続きそうだ。今週も上場頭数が伸び悩み、前週並みの高値でもちあうか。

[資料] 日本食肉流通センター一週間市況 〈和牛・交雑牛・乳牛チルド〉

(令和8年3月15日～3月21日)

(単位：キロ当たり円、税込み、重量kg)

		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	
		和牛チルド「4等級」	首都圏	カタロース	3,217	3,553	3,968	3,559	6,257	3,456	3,822	4,406
カタ	3,460			3,495	3,867	3,583	13,503	3,564	3,888	3,888	3,828	10,184
カタバラ	2,160			2,268	2,268	2,238	2,916	2,270	2,773	2,773	2,616	1,563
マエセット	-			-	-	-	692	-	-	-	-	-
ヒレ	8,856			9,504	10,260	9,450	1,834	8,640	9,202	9,868	9,328	2,276
ロイン	6,264			6,682	7,774	6,974	2,629	5,351	5,400	5,508	5,424	5,092
ロインセット	5,363			5,830	6,051	5,762	1,984	-	-	-	-	344
トモバラ	2,064			2,160	2,686	2,226	11,806	1,890	3,056	3,966	2,780	9,250
ウチモモ	3,958			4,045	4,428	4,073	2,877	3,763	4,277	4,320	4,186	2,570
シンタマ	3,825			3,996	4,358	4,046	3,647	4,018	4,298	4,320	4,287	2,005
ランイチ	3,977			4,212	4,530	4,228	2,715	3,952	4,277	4,320	4,255	2,254
ソトモモ	2,906			3,240	3,780	3,235	3,441	3,617	3,713	3,795	3,707	1,054
スネ	1,944			2,052	2,387	2,057	3,525	2,052	2,084	2,226	2,111	2,943
モモセット	3,970			4,236	4,355	4,181	6,275	3,402	3,672	3,798	3,604	13,141
セット	3,710	3,996	4,536	3,994	26,982	3,564	3,799	4,428	3,947	13,858		
重量合計						91,083					74,834	
和牛チルド「4等級」	中京圏	カタロース	3,456	3,888	3,942	3,853	1,501	-	-	-	-	369
		カタ	3,348	3,618	3,780	3,609	1,929	-	-	-	-	495
		カタバラ	2,160	2,376	2,933	2,528	1,140	-	-	-	-	352
		ヒレ	-	-	-	-	461	-	-	-	-	74
		ロイン	5,292	5,346	5,368	5,332	1,250	-	-	-	-	555
		トモバラ	1,674	1,782	3,240	1,982	4,378	1,523	1,949	4,320	2,319	1,092
		ウチモモ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	272
		シンタマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	423
		ランイチ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	347
		ソトモモ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	379
		スネ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	335
		モモセット	-	-	-	-	897	-	-	-	-	-
		セット	3,646	3,646	4,158	3,774	5,499	4,103	4,237	4,247	4,177	5,230
		重量合計						17,055				

(令和8年3月15日～3月21日)

		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	
		交雑牛チルド「3等級」	首都圏	カタロース	2,484	2,784	3,110	2,736	9,220	2,894	3,024	3,199
カタ	2,506			2,776	2,992	2,753	7,849	2,484	2,592	2,916	2,678	12,927
カタバラ	2,147			2,731	2,916	2,646	3,285	1,512	1,671	2,306	1,692	3,635
ヒレ	6,099			6,372	6,480	6,346	3,567	6,480	6,906	7,017	6,827	3,185
ロイン	4,667			4,734	4,914	4,795	1,407	4,536	4,701	4,860	4,725	6,018
トモバラ	1,620			2,368	2,916	2,337	7,649	1,512	1,700	2,539	1,848	14,627
ウチモモ	2,484			2,592	2,646	2,580	4,369	2,484	2,592	2,700	2,595	4,982
シンタマ	2,592			2,705	2,899	2,741	3,440	2,484	2,700	2,866	2,675	5,424
ランイチ	2,592			2,775	3,228	2,826	2,954	2,523	2,601	2,700	2,624	6,576
ソトモモ	2,376			2,484	2,546	2,458	2,355	2,322	2,484	2,538	2,453	6,003
スネ	1,620			1,674	1,782	1,702	3,176	1,696	1,814	1,944	1,814	6,234
モモセット	-			-	-	-	-	2,538	2,700	2,959	2,750	10,760
セット	2,885			3,094	3,232	3,056	29,450	2,754	3,183	3,240	3,115	36,985
重量合計								78,721				

		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	
		乳牛チルド「3等級」	首都圏	カタロース	2,484	2,970	3,227	2,899	6,066	2,431	2,824	3,024
カタ	-			-	-	-	684	2,014	2,182	2,285	2,156	4,178
カタバラ	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-
三角バラ	-			-	-	-	-	-	-	-	-	890
ブリスケット	-			-	-	-	-	1,350	1,393	1,528	1,400	2,879
ヒレ	5,292			5,616	5,847	5,592	1,808	5,076	5,739	6,048	5,705	1,820
ロイン	3,456			3,542	3,542	3,536	1,763	3,472	3,563	4,158	3,724	1,997
トモバラ	2,484			2,907	3,294	2,911	3,396	1,404	2,053	2,339	1,875	5,068
ウチモモ	2,160			2,273	2,376	2,277	1,590	2,106	2,138	2,305	2,174	4,240
シンタマ	2,211			2,268	2,462	2,292	1,275	1,744	2,052	2,106	2,022	1,646
ランイチ	2,028			2,211	2,273	2,173	1,270	2,052	2,106	2,268	2,115	2,021
ソトモモ	1,149			1,944	2,268	1,847	1,418	1,998	2,052	2,160	2,075	1,537
スネ	1,512			1,566	1,674	1,567	1,997	1,636	1,722	1,836	1,710	3,159
セット	2,452			2,542	2,546	2,503	36,314	1,851	2,043	2,260	2,051	28,261
重量合計						57,581					62,901	

[資料] 日本食肉流通センター週間市況 〈輸入牛肉〉

(令和8年3月16日～3月31日)

(単位：キロ当たり円、税込み、重量 kg)

		首都圏					近畿圏				
		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
米国C	チャックアイロール	2,699	2,699	2,699	2,699	2,479	-	-	-	-	431
	ショートプレート	1,350	1,426	1,514	1,425	62,030	1,350	1,361	1,361	1,361	22,796
	リブアイロールリップオン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ショートリブボンレス	-	-	-	-	28	-	-	-	-	62
	チャックリブ	3,197	3,197	3,197	3,197	11,364	-	-	-	-	230
	ストリップロイン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
米国F	チャックアイロール	2,506	2,646	2,722	2,587	1,843	-	-	-	-	419
	ショートプレート	1,058	1,134	1,231	1,136	40,100	977	1,058	1,080	1,034	48,296
豪州チルド	チャックアイロール	2,268	2,268	2,268	2,268	1,516	-	-	-	-	-
	チャックロール	-	-	-	-	-	2,332	2,474	2,493	2,430	2,395
	チャックテンダー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	132
	クロッド	1,296	1,332	1,706	1,466	1,515	1,728	1,890	1,944	1,861	1,598
	ポイント&ブリスケット	1,534	1,534	1,750	1,598	2,408	-	-	-	-	-
	ナーベル&ブリスケット	1,512	1,527	1,566	1,533	1,027	-	-	-	-	-
	チャックショートリブ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	キューブロール	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-
	ストリップロイン	3,262	3,262	3,262	3,262	3,055	-	-	-	-	-
	テンダーロイン	-	-	-	-	861	-	-	-	-	18
	トップサイド	1,987	1,998	2,052	2,009	20,817	-	-	-	-	493
	シックフランク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
	D-ランプ	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-
アウトサイド	1,771	1,782	1,890	1,828	4,499	-	-	-	-	759	
取引重量合計		153,580					77,674				
		中京圏					九州圏				
		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
米国C	チャックアイロール	-	-	-	-	130	2,786	2,970	3,078	2,949	6,918
	ショートリブボンレス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	チャックリブ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
米国F	チャックアイロール	-	-	-	-	-	2,808	2,959	3,132	2,964	2,032
	ショートプレート	1,242	1,242	1,274	1,246	6,627	1,037	1,037	1,210	1,061	39,042
豪州チルド	チャックロール	-	-	-	-	245	-	-	-	-	160
	チャックテンダー	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-
	クロッド	-	-	-	-	245	-	-	-	-	178
	ポイント&ブリスケット	-	-	-	-	199	-	-	-	-	-
	ナーベル&ブリスケット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	キューブロール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ストリップロイン	-	-	-	-	22	-	-	-	-	102
	テンダーロイン	-	-	-	-	114	-	-	-	-	-
	トップサイド	2,030	2,052	2,052	2,050	2,790	-	-	-	-	843
	シックフランク	-	-	-	-	650	-	-	-	-	-
D-ランプ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
アウトサイド	-	-	-	-	338	-	-	-	-	-	
取引重量合計		11,375					49,275				

※豪州産の価格はすべてグレインフェッド・ミドル。

# 東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 4月3日  
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	3,443	2,609	2,446	-	-
		安値	2,416	2,442	2,359	-	-
		平均	2,734	2,537	2,403	-	-
		頭数	73	17	3	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
	去 A	高値	3,720	2,575	2,473	-	-
		安値	2,387	2,433	2,414	-	-
		平均	2,750	2,522	2,441	-	-
		頭数	139	23	7	-	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
	頭数	-	-	-	-	-	
乳牛	雌 B - 頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C - 頭	平均	-	-	-	-	
	去 B - 頭	平均	-	-	-	-	
	去 C - 頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	-	1,773	1,723	1,681	-
		頭数	-	3	3	5	-
	雌 C	平均	-	-	-	1,612	-
		頭数	-	-	-	1	-
去 B	平均	-	1,784	1,758	1,712	-	
	頭数	-	4	17	6	-	
去 C	平均	-	-	1,712	1,711	-	
	頭数	-	-	2	2	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	403 406	723 819	- 131.5	(競り)	(相対)	
				-	23	82

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,532	2,199	1,900	1,710	-
	B	-	-	1,699	1,658	1,417
和 去	A	2,772	-	2,028	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	1,179	1,135
	C	-	-	-	1,156	1,080
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	1,758	1,714	1,603	-
	C	-	-	1,456	1,674	-
交 去	B	-	1,736	1,730	1,604	-
	C	-	-	-	1,404	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	777	839	838	810	691
	安値	758	713	699	532	356
	平均	767	757	732	690	503
	頭数	( 6)	( 336)	( 286)	( 142)	( 49)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	頭数	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
搬入 相対	高値	-	762	-	-	511
	安値	-	762	-	-	511
	平均	-	762	741	511	511
	頭数	( -)	( 5)	( 1)	( 1)	( 16)

[大阪食肉卸売市場] 4月3日  
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [ ] は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,877	2,498	-	-	-
(頭数)	( 6)	( 2)	( -)	( -)	( -)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
和 去 A	2,766	2,487	-	-	-
(頭数)	( 25)	( 7)	( -)	( -)	( -)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	( -)	( -)	( -)	( -)	( -)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	2,052	1,945	1,807	1,707	-
C	-	-	-	1,675	-
交雑去 B	-	1,841	1,815	1,711	-
C	-	-	1,772	1,735	-
豚	-	711	698	664	478

[全国と畜概算頭数]  
農水省統計部発表 (頭)

	4月3日	4月2日	(4月累計)
豚	59,700	60,600	183,700
成牛計	4,220	3,800	12,330
和牛雌	1,140	800	3,020
和牛去勢	890	910	3,040
乳牛雌	870	930	2,290
乳牛去勢	280	450	1,140
交雑雌	510	390	1,530
交雑去	530	320	1,310

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 4月3日

東京	1,717 円	(前日 1,656 円)
大阪	1,753 円	(前日 1,783 円)

[豚・全農建値] 4月3日

上	中	取引頭数	市況
750 円	727 円	1,121 頭	反発

と畜 売買	牛 95 頭 牛 76 頭	豚 118 頭 豚 71 頭	牛概況 豚概況	もちあい 軟調
----------	------------------	-------------------	------------	------------

# 各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 4月3日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	680 ( 680 )	- ( - )	5,597	-	もちあい
仙台 [中]	719 ( 673 )	699 ( 472 )	459	69	反発
栃木 [地]	- ( 721 )	- ( 700 )	1,349	20	-
茨城 [地]	736 ( 734 )	711 ( 710 )	976	464	もちあい
群馬 [地]	749 ( 754 )	652 ( 643 )	1,892	255	小幅反落
さいたま [中]	743 ( 734 )	738 ( 721 )	175	171	反発
東京 [中]	757 ( 751 )	732 ( 723 )	723	819	小幅上伸
横浜 [中]	750 ( 738 )	712 ( 698 )	644	647	続伸
山梨 [地]	- ( 708 )	- ( 683 )	113	12	休市
浜松 [地]	- ( - )	- ( - )	-	-	競り休止
名古屋 [中]	737 ( 725 )	701 ( 695 )	860	247	続伸
京都 [中]	666 ( 659 )	672 ( 680 )	35	73	もちあい
大阪 [中]	711 ( 723 )	698 ( 704 )	118	37	軟調
神戸 [中]	692 ( 667 )	681 ( 652 )	-	47	上伸
岡山 [地]	679 ( 694 )	674 ( 675 )	312	213	弱気配
広島 [中]	708 ( - )	669 ( - )	427	46	もちあい
福岡 [中]	692 ( 693 )	667 ( 669 )	491	188	もちあい

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 3月27日～4月2日  
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

[食鳥正肉日経相場] 4月2日  
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇首都圏 総重量 1,594,790 kg

◇東京 (8社)

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,166	1,203	1,240	1,206	81,764
うで	760	808	855	809	103,587
ロース	1,026	1,184	1,210	1,156	162,269
ばら	1,202	1,251	1,309	1,260	171,500
もも	778	821	854	818	162,763
ヒレ	1,134	1,134	1,242	1,153	12,870
セット	1,011	1,064	1,089	1,057	900,037

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	719	799	987	204
ムネ	440	491	665	141

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	735	821	1,050	3
ムネ	446	499	610	3

◇近畿圏 総重量 676,959 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,218	1,360	1,377	1,335	52,557
うで	753	784	829	781	110,387
ロース	1,134	1,242	1,288	1,230	83,432
ばら	1,259	1,313	1,366	1,322	133,314
もも	753	760	853	783	143,674
ヒレ	1,188	1,296	1,385	1,277	10,433
セット	1,020	1,070	1,177	1,077	143,162

[農水省統計情報部食鳥市況] 4月2日  
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値	1,032	726	550	600	650
安値	770	460	290	360	350
平均	839	513	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間中(1週間分)に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ(単価・重量)を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値(加重平均値)。

食肉業界紙のパイオニア

# 食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる  
数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全  
日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

## 銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

## 銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、  
最大級の食肉総合見本市



## 食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで  
お近くの食肉通信社まで

# 株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48  
■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10  
■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510  
TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928  
TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

## 週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

## 日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

## 月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強固にする  
今さら聞けない肉の常識

平野正男  
鏡 晃 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ  
牛枝肉・牛部分肉の見方  
牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版  
牛枝肉・部分肉の  
分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする  
食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

## 食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します